



平成28年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力
「言語・聴覚・嚥下障害児支援センター医療機器整備計画」
引渡式

2017年12月13日、パナマ県ベタニア市において、「言語・聴覚・嚥下障害児支援センター医療機器整備計画」の引渡式が行われ、河内書記官をはじめ、ロペス保健省官房長の他、多くの方々が出席しました。

言語・聴覚・嚥下障害児支援センターは、中低所得層のハイリスク新生児及び障害児を対象に、乳幼児の聴覚検査、言語聴覚療法及び作業療法を提供してきました。しかし、同センターは、高額な専門的聴覚検査機器等の医療機器購入が出来ず、簡易聴覚検査機器しか所有していなかったため、言語障害、聴覚障害又は嚥下障害の正確な診断をすることが難しく、年々増加する利用者に、質の高い医療サービスを提供することが急務となっていました。

今回の供与で同施設の医療サービスを向上し、引続き障害を持つ多くの子どもたちを救うことが出来るよう願っております。

【供与額:80,500ドル】

